

元気いっぱい 友だちいっぱい
すくすく学ぼう 夢つみ

横浜市立美しが丘小学校

令和8年9月25日



美小通信10月

横浜市情報教育ネットワーク(YY ネット)上に本校のホームページを掲載しています。

[ホーム・美しが丘小学校 \(yokohama.lg.jp\)](http://yokohama.lg.jp)

学校長 高木 圭子

青葉区美しが丘2丁目29

電話(901)3408

実りの秋

副校長 中村 洋子

昨年度と違い、9月は長雨が続きしました。しかし、夏から秋へと季節も移り変わっています。秋の晴れ間に、子どもたちの元気な声が響いています。また、校庭の木々も少しずつ色づき始め、朝の空気にもひんやりとした気配が漂うようになりました。子どもたちは、落ち着いた雰囲気の中で学習に意欲的に取り組み、学年ごとの活動にも前向きな姿勢が見られます。

カヤック体験活動の様子

先々週、5年生の西湖宿泊体験学習に参加しました。初めてのカヌー体験では、思うように進まない艇を前に「右！もう少し右！」と声をかけ合いながら、友だちと息を合わせてパドルを動かす姿が見られました。霧雨が時々降っていましたが、湖面に広がる静けさの中で子どもたちの声が響き合い、協力することの大切さを実感している様子が伝わってきました。夜のキャンドルファイヤーでは、火を囲んで歌ったり踊ったりしながら、学年全体がひとつになっていく様子が見られました。引率として同行し、子どもたちが仲間と支え合いながら活動する姿に、成長の確かな一歩を感じました。



また、先週、6年生が小学校最後の大きな学びの場である日光への修学旅行に行きました。出発式では、校長先生から、修学旅行はこれまで学んできたことを「修める」旅行であること、そして、6年間で積み重ねてきた学びを自分の目で確かめ、心で受け止める大切な機会であることが伝えられました。「メリハリをつけてみんなが一つのニコニコ日光」をスローガンに、東照宮や華嚴の滝を見学したり、ふくべ細工を体験したりしてきました。友だちと過ごす時間も、大切な思い出の一つとなりました。

5年生・6年生ともに、秋の自然の中で仲間と協力しながら学びを深める姿が見られました。これらの経験は、子どもたち一人ひとりの心に確かな成長として刻まれ、今後の学校生活や学習に生かされていくことでしょう。実りの秋にふさわしい、豊かな学びの時間となりました。10月には、4年生の高尾宿泊体験学習、3年生の社会科県警見学、1・2年生のこどもの国遠足、そして全校遠足と続きます。

美しが丘小学校は10月9日(金)で前期が終了します。この前期の節目に、子どもたちにも、学習面や生活面で大きな収穫を得てほしいです。そのためには、「進んで問題に取り組んだか」、「あきらめずに取り組んだか」、「わかった！できた！」といった姿勢や態度が大切です。学校でも前期のまとめをしますが、ぜひ、ご家庭でも、前期に努力したこと、できるようになったことなどを話し合い、子どもたちを認めてあげてください。そして、褒めてあげてください。きっとそれが、成果という実りにつながるとともに、後期に新しいことに挑戦する際のエネルギーにもなってくるはずです。